

最強食肉決定戦

全肉祭

®

ALL MEAT FESTA

# ◆ イベントの概要

畜産肉・海産魚肉・農産果肉！

全国各地のグルメが大集合！

和歌山最大のグルメイベントが堺市に初上陸！



畜産肉・魚肉・果肉あらゆる肉料理をテーマに、全国を対象に公募・選考し集められた各地の名物・名産・ご当地・創作料理などが集まる！  
一般人気投票により、各部門のグランプリを選出する最強食肉決定戦や、各種ステージ企画や、コラボイベントも盛沢山！

イベント名称 全肉祭in大泉緑地 集客目標 30,000人

開催日希望日 第1回開催 令和4年 12月3日(土)～12月4日(日)

会場 大泉緑地大芝生広場 開催時間 10:00～17:00

主催 Gi-FACTORY

内容 グルメ屋台やキッチンカーの出店、大型エアースライダーの設置  
各種企業によるプロモーション出展やサンプリング出展など  
ステージ企画にて音楽ライブやパフォーマンスショーなど

後援取得予定 堺市 / 堺市教育委員会 / 他地元メディア等

## ◆ コンセプト

普段食べられない各地のグルメを適正価格で気軽に楽しめるアットホーム感のあるエンターテインメント



イベント開催時における

食文化の交流

企業と人を繋げる出展誘致

地域活性としての

市民参加型活動の拡大

周辺地域への経済効果の向上

地域の活性化

食育と子ども食堂の支援

# ◆ 目玉コンテンツ



## グルメ屋台

畜産・海産・農産をテーマに全国各地から集まった名物・名産・ご当地・創作料理等300アイテム以上が集まります。



## ステージ企画

音楽ライブや大道芸パフォーマンス、ライブ動画配信など様々な企画を盛り込み、来場者を楽しませています。



## 企業出展ブース

各種企業出展によるサンプリングやプロモーション、アンケート収集、試食試飲など様々な形で事業PRして頂けるブースで企業と人を繋ぎます。

# ◆ ステージ演出



全肉祭おふいしゃるよさこい祭 【肉よさ】

全肉祭、市民参加型ステージ企画【肉よさ】 各地域のよさこいチームの出演を募り日頃の成果を披露して頂く他、肉よさで全国を繋げようをテーマに、全開催地で実施、他府県からの出演も受け入れる事で、よさこい交流による人の繋がりが生まれる。

若手アーティストライブ

各地で活躍する、アイドルやシンガーソングライター、楽器演奏家やダンサーなど、輝く未来に向け日夜努力を続ける若手アーティストらを誘致し開催する華やかなステージ企画。

未来のメジャーアーティストがここから育ってゆきます！



# ◆ 子ども食堂応援募金と食育の推進

全肉祭では、子ども食堂を支援する為、会場での募金箱の設置の他、本部売上のいちぶを、開催地域の子ども食堂に寄付する活動を続けています。

これにより、会場に来られない子ども達にも食事の美味しさや楽しさを届ける事はもちろんですが、

子ども食堂は、低所得のご家庭の子ども達が安価や無料で食事をさせて貰える場所つまり貧しい人が行く場所なのだという勘違いにより、それがイジメや差別に繋がる事もあります。しかし、子ども食堂は、それだけでなく、地域の方々が気軽に訪れる地域交流の場で様々な年齢性別の方が集まるコミュニティです。

という、認識を広めて行く事を目的としています。

又、会場内に、資料を掲示し、子ども達にも伝わる食育運動を行っています。



# ◆ 会場



メイン会場（東広場）拡大図

12月2日～4日まで

- 出店ブース枠 3m×6m×42枠×3日間=2268㎡
- 本部及びエア―遊具 3m×6m×4枠×3日間=216㎡
- 音響及び演者テント 3m×6m×2枠×3日間=108㎡
- ステージ及びバックアップ車 2m×8m×3日間=48㎡ + 2m×4m×3日間=24㎡
- ゴミ集積所 3m×6m×2枠×3日間=108㎡
- テーブルセット 0.4㎡×80セット×3日間=96㎡

合計 2880㎡

12月5日

- ステージ 2m×8m=16㎡
- ゴミ集積所 3m×6m×2=36㎡

合計 52㎡

全日程使用㎡合計  $2880㎡ + 52㎡ = 2920㎡$

## ◆ 集客プラン

- 各所後援によるチラシの掲示やホームページへのイベント情報掲載による周知
- 告知フライヤーの配付による周知
- Facebook・インスタグラムなどの SNS 媒体を使った情報配信
- インターネットサイトを活用した広域情報配信
- TV・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット広告などの協力によるメディア告知





## ◆ 会場の様子



和歌山で2018年より発足し、春・秋の年2開催を継続し、2019年度には年間20万人の来場を記録、和歌山最大のグルメイベントとしてコロナ禍に苦しみながらも継続開催を続け、例年確実に周知を広げ多くのファンを獲得していています。2022年度より兼ねてより計画していた他府県での開催を進め、2022年度、徳島県での2開催を予定、更なる展開を目指し積極的に活動しています。

# ◆ 出店に関して

- ・ 35店舗枠を目標に、全国に向け出店募集を行う。
- ・ 出店には、牛・豚・鶏等の畜産肉料理の他、果肉、魚貝肉などのいずれかを使ったメインメニューが最低1品以上必須である他サイドメニューとして、副菜副食もOKとし、来場者にとってより魅力的な店舗であるかどうかの事前審査を通過した店舗に限る。
- ・ 出店方法は、屋台・キッチンカーのいずれかに限る物とし、保健所が発行する開催地域での営業許可を事前取得している店舗に限る。
- ・ 出店店舗は、食中毒に関する保険（PL保険）に加入している店舗に限る。
- ・ 火器及び発電機等を使用する店舗は必ず事前に申請書を提出する事。  
全店分の火器使用に関して、主催者にて事前に開催地域の消防署へ、開設届を提出する。  
また、開催期間中、火気使用店舗は各自消火器を持参する事を必須とする。
- ・ 開催期間中、不定期に主催者にて店舗内の目視確認を行い、衛生対策の徹底を行う事とする。
- ・ 喫煙は指定場所のみで行う事、また会場内でのポイ捨てに関しては注意無く即時出店停止とする。
- ・ ゴミの処分は本部指定手順にて行う事、また、指定場所以外への投棄は一切行わない事

その他、本部指定ルールに乗っ取り、快適で心地よい会場造りを行い、ご来場頂いた皆様に快いおもてなしを行う事。

## ◆ 新型コロナ対策



- 関係者はマスクの着用を義務とします
- 来場者に対しマスク着用を周知します
- 会場入り口に消毒を設置します
- 飲食店にはより厳しく徹底させます
- 人との距離を意識した運営を行います。
- 閉鎖空間を作らず、換気を意識します。

## ◆ 運営責任者

### ● プロジェクトリーダー 高橋義一

Gi-FACTORY (ギーファクトリィ) 代表 2018年春に全肉祭を立ち上げ、春・秋の年2回、和歌山での開催を行う他 2022年度から、他府県への同イベントを展開、年間総来場100万人を目指し、積極的な活動を続ける。

〒649-6213

和歌山県岩出市東坂本1-6

Phone 080-6169-0507

FAX 0736-67-8982